

電力需給緊急対策本部（第2回）概要

日時 : 2011年3月14日 9:50~10:05

場所 : 官邸4階大会議室

出席者 : 枝野 内閣官房長官、海江田 経済産業大臣、蓮舫 節電啓発等担当大臣、片山 総務大臣、江田 法務大臣、松本 外務大臣、野田 財務大臣、高木 文部科学大臣、細川 厚生労働大臣、鹿野 農林水産大臣、大畠 国土交通大臣、松本 環境・防災担当大臣、北澤 防衛大臣、与謝野 内閣府特命担当大臣（経済財政政策）、中野 国家公安委員会委員長、自見 内閣府特命担当大臣（金融）、玄葉 国家戦略担当大臣、藤井 内閣官房副長官、福山 内閣官房副長官、瀧野 内閣官房副長官、園田 内閣府政務官、近藤 環境副大臣、加藤 内閣総理大臣補佐官、望月 内閣官房参与

1. 冒頭発言

- 枝野内閣官房長官から、本日から計画停電を開始することを確認。また、最新の状況について閣僚間で情報共有に努め、計画停電への対応に万全を期すことを指示。

2. 資料説明

- 海江田経済産業大臣から、資料「今後の電力需給及び経済産業省としての取組について」に基づき報告。

3. その他

- 主な発言は以下の通り。
（自見 内閣府特命担当大臣（金融））
 - ー 冷凍されているワクチンを保管している場所が計画停電の対象になると、ワクチンが使用不可能になる懸念がある。特に医療機関について、万全の対応が必要。
- 最後に、枝野内閣官房長官から、計画停電の影響を必要最小限に止めるため、各省間でより一層連携を緊密にして、臨機応変な対応をすることを指示。

以上